

知事のベトナム・タイ訪問について（5日目結果）

12月24日（土）

- 知事及び訪問団一行は、午前中に日本生鮮卸売市場「トンロー日本市場」を視察するとともに、同市場を運営する J VALUE CO., LTD. の遠藤春雄代表取締役社長からタイにおける日本食市場や日本産食品の流通事情等について説明を受けました。
- 午後には、農業団体や観光団体と連携して、県産農産物や観光地 P R のため、バンコク市内の商業施設において「とちぎの魅力発信イベント」を開催し、バイヤーや消費者等を対象に、とちぎ和牛、とちぎの星、にっこり、とちあいかななどの試食や観光パンフレット配布などを行いました。
- 夕方からは、タイ栃木県人会会員の皆様と、タイにおける本県の魅力発信の取組等について意見交換を行うなど、海外県人会との関係強化を図りました。
- また、農政班は、農業団体とともに、卸売市場を視察しタイにおける輸入青果物の流通状況について調査を行ったほか、大手青果物輸入卸売業者を訪問し青果物の取引拡大に向けた商談を行いました。

1 トンロー日本市場視察

(1) 日 時 12月24日（土）9:00～10:00

(2) 場 所 トンロー日本市場（バンコク市内）

※世界初となる日本生鮮卸売市場の海外進出の試みとして、2018年6月にオープン。JALグループの強みを活かし、良質で希少価値の高い日本の生鮮食品を空輸でスピーディーに輸出。バンコク市内でも特に日本食レストランが多いスクンビット・トンローエリアに位置している。

(3) 相手側（計3名）

J VALUE CO., LTD 遠藤春雄 代表取締役社長
村松 樹 ゼネラルマネージャー 他

(4) 県 側（計14名）

・福田知事、山形議長、琴寄議員、辻産業労働観光部長、青柳農政部長、
鱒淵国際課長、白鳥経済流通課長 他

(5) 内 容

知事及び訪問団一行は、バンコク日本食マーケットの中心に位置する日本生鮮卸売市場「トンロー日本市場」を訪問し、新鮮な日本の食材が並ぶ売場を視察するとともに、JALグループの強みを活かした航空便での一括輸送による鮮度維持や輸送コスト削減等、同市場の流通ノウハウについて、遠藤代表取締役社長から説明を受けました。

また、同市場は、これまでにいくつかの地方自治体と連携してフェアを開催しており、3年続けるとファンが定着する傾向があることから、継続的なPRが重要であるとのお話がありました。

さらに、「日本食を流行で終わらせないためには、日本産食品を適正価格で売ることによって生産者及び消費者双方の満足度を高め、外国での『文化』とすることが重要である。」との説明に、訪問団一行は熱心に耳を傾けました。

今後の県産農産物等の輸出促進に向け、大変参考となる視察となりました。



2 とちぎの魅力発信イベントオープニングセレモニー

(1)日 時 12月24日(土) 14:00~14:45

(2)場 所 セントラルフードホール セントラルワールド店 (バンコク市内)

(3)対象者 (約1,000名)

バイヤー及び消費者等

(4)県 側 (計40名)

- ・福田知事、山形議長、渡辺議員、琴寄議員、辻産業労働観光部長、青柳農政部長、鯨淵国際課長、小池観光交流課長、白鳥経済流通課長 他
- ・ジェトロ栃木貿易情報センター、民間事業者
- ・栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部
- ・栃木県漁業協同組合連合会
- ・栃木県観光物産協会、観光事業者

(5) 内 容

知事が栃木県農業協同組合中央会や栃木県観光物産協会等の関係団体と連携し、セントラルフードホール セントラルワールド店においてバイヤー及び消費者等を対象に、本県の農産物や観光の魅力を伝えました。

イベントでは、とちぎ和牛のステーキやとちぎの星（米）を使用したタイ風牛井、カットしたにっこり（梨）、とちあいか（いちご）などを来場者に提供するとともに、とちぎ和牛を使った料理のデモンストレーションやいちごを使ったツリーの展示、観光パンフレットの配布等を行い、訪れた多くの方々に本県の魅力・実力を直接PRしました。

来場者からは、「とちぎ和牛は、口の中でとろけるようで美味しい」「いちごや梨は、甘くて美味しい」「とちぎの星は、豊かな甘みを感じられ美味しい」「おいしい食べ物がたくさんあり、観光が魅力的な栃木県に旅行に行ってみたい」といった声が聞かれました。



3 県人会等との意見交換会

(1)日 時 12月24日(土) 18:30~20:50

(2)場 所 プルマン バンコク グランデ スクンビット 3階
ジュニアボールルームⅡ&Ⅲ

(3)相手側(計21名)

- ・タイ県人会会員
- ・栃木県アンバサダー ピートン・シッタラット氏 他

(4)県 側(計39名)

- ・福田知事、山形議長、渡辺議員、琴寄議員、辻産業労働観光部長、青柳農政部長、鱒淵国際課長、小池観光交流課長、白鳥経済流通課長 他
- ・ジェトロ栃木貿易情報センター、民間事業者
- ・栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部
- ・栃木県観光物産協会、観光事業者

(5)内 容

バンコク市内のホテルにおいて、タイで活躍されている県人会会員の皆様及び、タイの著名なYouTuberであり、栃木県アンバサダーとしても活躍いただいているピートン・シッタラット様(通称「ビーム先生」)をお招きし、意見交換会を開催いたしました。

知事や訪問団一行は、現地での活躍について参加者からお話を伺うとともに、タイにおける本県の魅力発信の取組等に関する意見交換を行いました。

また、本県の魅力・実力を、最前線の栃木県応援団として発信していただくよう協力を依頼し、県人会との更なる関係強化を図りました。



4 タイ卸売市場現地調査

(1)日 時 12月24日(土) 7:00~8:45

(2)場 所 タラートタイ (パトゥムターニー県内)

(3)県 側 (計7名)

- ・経済流通課職員
- ・栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部

(4)内 容

農政班は、農業団体とともに、輸入された青果物を扱うタイ卸売市場を訪問し、日本産農産物の流通状況を調査するとともに、日本産の青果物を取り扱う事業者から、タイにおける輸入青果物の需要の現状について説明を受けたほか、販路拡大に向けた意見交換を行いました。



5 大手食品輸入卸売業者との商談の実施

(1)日 時 12月24日(土) 9:00~10:00

(2)場 所 グローバルトレード&ディストリビューション本社 (パトゥムターニー県内)

(3)相手側 (計2名)

グローバルトレード&ディストリビューション ワニー・ポエバイク専務 他

(4)県 側 (計7名)

- ・経済流通課職員
- ・栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部

(5)内 容

農政班は、農業団体とともに、タイの大手青果物輸入卸売業者であるグローバルトレード&ディストリビューション本社を訪問し、ワニー・ポエバイク専務らと青果物に関する現地ニーズについて意見交換を行い、青果物の取引拡大に向けた商談を行いました。

意見交換の中で、タイにおいては、日本産の青果物が年々増えてきていること、日本産の青果物は量販店や消費者からの評価が高く引き続き根強いニーズがあることが確認できました。また、タイの青果物に求められる品質の確保について意見交換を行うなど、今後の取引拡大に向けた商談を行うことができました。

